

業界最小・最軽量<sup>※1</sup>のEV（電気自動車）用コンバータを発売し、V2Hシステムを構築

## 太陽光発電、蓄電池、家電、EVがつながる 「Eeeコネクト」システムの提供を開始



シャープは、EV（電気自動車）の充放電が可能なEV用コンバータ<JH-WE2301>を発売し、EVと住宅をつなげるV2Hシステムを構築。太陽光で発電した電気を有効に活用するため、蓄電池との連携や2023年11月にスタートした家電連携に加え、新たにEVもつながる「Eeeコネクト」システムの提供を開始します。

本システムでは、太陽光発電、蓄電池、EVの3連携制御により、従来の太陽光発電と蓄電池に加え、EVの充放電も一括制御できます。太陽光で発電したクリーンな電気は直流（DC）のままEVに充電するため、発電した電気を効率良く自家消費するほか、太陽光由来の電気をEV走行に最大限活用できます。

今回発売するEV用コンバータは、業界最小・最軽量のサイズで住宅の壁に設置できるので、スペースが限られる駐車場でも設置することが可能です。

また、エネルギー機器を自動で賢く制御するクラウドHEMS<sup>※2</sup>サービス「COCORO ENERGY」においても、EV連携機能を新たに搭載します。台風などで気象警報が発令されると、蓄電池だけでなくEVにも充電することで停電に備えられる「気象警報連携」に対応します。

本EV用コンバータには、機器保証に加えて、コールセンターによる24時間365日対応、自然災害補償、偶発事故に対する損害補償などの有償サービスをご用意<sup>※3</sup>。万が一、夜間にトラブルが発生したときにもお問い合わせいただけるほか、落雷・台風・充放電コネクタ<sup>※4</sup>の落下といった偶発事故で破損した場合なども補償対象となるため、購入後も安心してお使いいただけます。

当社は、太陽光発電、蓄電池、家電、EVがつながる「Eeeコネクト」システムと、アフターサービスも含めたトータルソリューションを提案することで、今後も再生可能エネルギーの普及拡大に貢献してまいります。

品名	形名	外形寸法／質量	希望小売価格	発売日
EV用コンバータ	JH-WE2301	幅505 × 奥行194 × 高さ347mm ／23kg	1,650,000円 (税込)	2024年3月26日

### ■ 主な特長

1. 業界最小・最軽量で住宅壁面への設置が可能なEV用コンバータを発売
2. 太陽光発電、蓄電池、EVの3つの電気を、自動で連携し制御が可能
3. クラウドHEMSサービス「COCORO ENERGY」で、EVと気象警報との連携や通知機能に対応
4. 機器保証に加え、24時間365日問い合わせ対応、偶発事故に対する損害補償サービスなどを提供

※1 太陽光発電と蓄電池とDC連携可能なV2Hシステムにおいて。シャープ調べ（2024年2月15日現在）。  
※2 Home Energy Management Systemの略。住宅で使用するエネルギーを管理・制御するシステムです。  
※3 シャープエネルギーソリューション株式会社、損害保険ジャパン株式会社、SOMPOフロンティア株式会社が連携した有償サービスです。サービスを受けるには、損害保険ジャパン株式会社が提供する動産総合保険（有償）へ加入が必要です。  
※4 EV用コンバータにおけるEVとの接続部のこと。

【 ホームページ 】 <https://corporate.jp.sharp/>（画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>）

【 本 社 】 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地

【 お客様お問い合わせ先 】 お客様ご相談窓口 ☎ 0120-48-4649

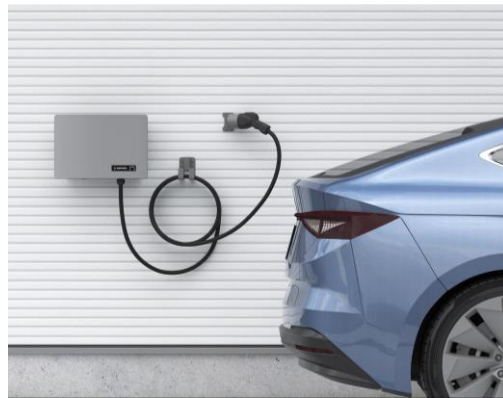
## ■ 「Eeeコネクト」とは

「Eeeコネクト」の3つのEは、Energy、Environment、Economyを表現しています。機器やサービスを“いい（良い）”感じにつなぐことで、太陽光で生み出されたクリーンなエネルギー（Energy）を、地球環境（environment）に配慮し、経済的（economy）に活用できます。太陽光発電システム、クラウド蓄電池システム、V2Hシステム、クラウドHEMSサービス、家電、住設機器を連携させ、太陽光で発電した電気を有効活用するシャープ独自の住宅用エネルギーソリューションです。1959年に太陽電池の開発に着手し、60年以上もエネルギー事業に取り組むとともに、先進のAI技術を開発するシャープだからできるトータルソリューションです。

## ■ 主な特長

### 1. 業界最小・最軽量で住宅壁面への設置が可能なEV用コンバータを発売

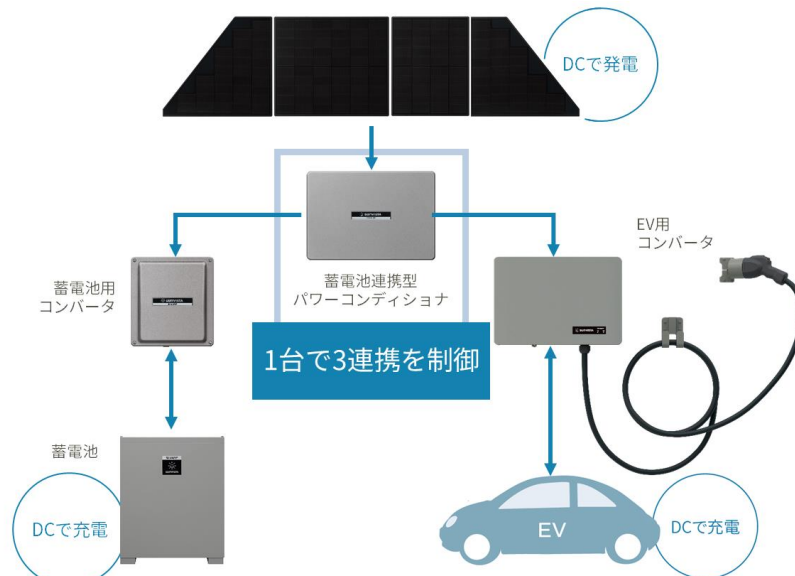
EV用コンバータは、EVとパワーコンディショナ間の相互通信・電圧調整・制御の機能を有しており、EVの充放電に使用します。今回発売するEV用コンバータは、業界最小・最軽量のサイズで住宅の壁に設置することができるので、スペースが限られる駐車場でも、EVの近くの壁に省スペースで設置が可能です。



EV用コンバータ設置イメージ

### 2. 太陽光発電、蓄電池、EVの3つの電気を、自動で連携し制御が可能

EV用コンバータを蓄電池連携型パワーコンディショナに接続しV2Hシステムを構築することで、太陽光発電、蓄電池の制御に加え、EVの充放電もできるようになり、3連携での自動制御が可能となります。また、太陽光で発電した電気は直流（DC）のままEVに充電できるので、効率良く自家消費できるほか、日中など多く発電しているときには、蓄電池とEVへの同時充電も可能です。万が一自宅が停電した場合には、停電していない地域でEVを充電し、帰宅後EVから自宅に放電しながら蓄電池にも充電することができるため、停電の備えとしても有効活用できます。



### 3. クラウドHEMSサービス「COCORO ENERGY」で、EVと気象警報との連携や通知機能に対応

エネルギー機器を自動で賢く制御するクラウドHEMSサービス「COCORO ENERGY」のバージョンアップにより、EVの気象警報連携、EV接続忘れ通知などに対応します。

台風などの気象警報と連動して、従来の蓄電池に加えて、EVも充電することができ、停電に備えられます。また、V2Hシステムは、EVに充放電コネクタを取り付けた後、通信を開始するためEV接続操作が必要となります<sup>※5</sup>。「COCORO ENERGY」では、指定時間にEV接続操作がされていない場合はスマートフォンに通知が届く<sup>※6</sup>ので、EVの充電忘れを抑止します。

※5 一部、車種によっては操作不要の場合があります。

※6 当社スマートフォンアプリ「COCORO HOME」(無料)のインストールが必要です。

### 4. 機器保証に加え、24時間365日問い合わせ対応、偶発事故に対する損害補償サービスなどを提供

機器保証に加えて、V2Hシステム特有の困りごとを解決する有償補償サービスをご用意します。V2Hシステムは帰宅後など夜間に操作することも多いため、コールセンターは24時間365日対応としています。また、落雷・台風のほか、充放電コネクタの落下や車両との衝突といった偶発事故に対する損害なども補償されます。コールセンターをはじめとするこれらのサービスは最大15年まで延長可能<sup>※7</sup>なため、購入後も安心してお使いいただけます。

※7 サービス内容・期間については今後変更する可能性があります。

## ■ 主な仕様

品名	EV用コンバータ	
形名	JH-WE2301	
車両側	定格充電電力 <sup>※8</sup>	6.0kW
	定格放電電力 <sup>※9</sup>	6.0kW
パワーコン側	定格入出力電圧	DC 340V
設置場所	屋外・屋内兼用	
充放電コネクタケーブル長 <sup>※10</sup>	7.8m	
本体寸法 <sup>※11</sup> (幅 × 奥行 × 高さ)	505 × 194 × 347mm	
質量 <sup>※12</sup>	23kg	

※8 車両の状態(車種など)、太陽光発電の状況、蓄電池の有無、契約電力などにより異なる場合があります。

※9 車両の状態(車種など)により異なる場合があります。家庭内に、パワーコンディショナの定格出力を超える電力は供給できません。

※10 コネクタ部分は除く。

※11 突起部、充放電コネクタ、充放電コネクタケーブルを除く。

※12 取り付け金具、充放電コネクタ、充放電コネクタケーブルを含む。

EV用コンバータに関する情報は、以下のウェブサイトでもご覧いただけます。

<https://jp.sharp.sunvista/>